

別子校区まちづくり集会 開催結果報告書

開催日時 平成23年8月5日（金曜日） 19時～21時
場所 別子山公民館
参加者数 男 36人 女 12人 合計 48人



1. 新居浜市連合自治会設定共通課題

課題名（ 地域防災力の向上について ）

討議内容（要約）

風水害による別子山地区の地域性や特殊性を考慮した避難基準の設定については、現在の市の基準に応じて対応したい。また、雨量や状況に応じて防災行政無線による伝達も行う場合もある。

また地震による対応については、東日本大震災における新居浜市の援助対応方や、地震対策における今後の新居浜市全体の計画説明がある。これらを踏まえたうえで、別子山地区の対応策として、別子山地域内の自治会館は耐震基準を満たしていることからこれらの施設を中心とした自治会内での避難方法の取り決めを考える必要があること。また、地域の特性から食料や水の分散備蓄についても考えていく必要がある。

※再検討事項

無し

2. 校区設定市政課題

課題名（ 水道施設整備事業計画の進捗状況について ）

討議内容（要約）

新市建設計画に基づく水道建設事業が平成23年度から開始されるが、未だ工事に着手しているように見えないが、

- （1）瓜生野、肉漕・小美野、成地区の工事完成は23年度内にできるのか。
- （2）新たな施設を利用した場合の水道料金は1,000円程度と聞いているが間違いな
いか。
- （3）新たな水道施設が完成した場合に現在ある保土野、弟地地区の水道料金は新料
金になるのか。

との質問に対して、次の回答を行う。

- （1）まだ施工業者の決定はできていないが、来月には入札により業者の決定となる。
本来であれば24年の4月の供給開始を予定していたが、若干遅れることとな
る。
- （2）金額は議会に諮ってのものではないことをお断りしたうえでの返答ですが、昨
年おこなった給水区別説明会のおり給水開始から2～3年は激変緩和措置と
して月額1,050円とし、3～5年後には新居浜市の上水道平均使用料にし
たい。
- （3）新料金は新たな施設から給水の開始をうける方に対してのみ。

※再検討事項

無し

3. 地域課題

課題名（ 芋野地区の字滑りについて ）

質疑応答（要約）

昭和53年の台風災害で芋野地区全体が地滑りを起こし治山工事もしたが、現在も動いており、芋野橋の橋脚土台と道路擁壁が徐々に開いている。また、大雨の時に道路面の水が溢れ人家、畑に流入している。この質問内容に対して、芋野橋についてはしばらく様子を見ながら対応を検討していきたいとの旨。道路面の水処理については道路改修をおこなっていない部分のため、問題となる箇所を道路と下水で現地確認し、

今後の対応について検討し連絡をするとの回答。

※ 再検討事項

無し

課題名（ 瓜生野既設排水路の調査について ）

質疑応答（要約）

瓜生野地区の近藤利枝宅南側の裏山にあるコルゲート排水路があるが、大雨が降っても1～2年前から水が流れておらず、山の中に浸透して崩れるのではないかという心配がある。この質問に対して、瓜生野地区については平成19年に愛媛県が地滑り対策事業として地下水位をさげる対策工事が行われているのでこの影響とも考えられるが、愛媛県にもこの状況を説明しておく。

※ 再検討事項

無し

課題名（ 市道陰地線の深層崩壊調査について ）

質疑応答（要約）

市道陰地線の千本付近の岩盤が露出しクリーブが入っている。深層崩壊ではないのかとの質問に対し、都市計画課が現地確認した現場写真を用いながら、深層崩壊の原理や国土交通省が全国調査した深層崩壊の存在する四国地域の説明を行う。千本の地域は地滑り危険地域でもあることから、愛媛県にもこの状況を伝えておく。

※ 再検討事項

無し

課題名（ 県道47号線の環境整備について ）

質疑応答（要約）

昨年からの要望であるが、県道47号線の拡幅未改良区間の拡幅要請（大野谷付近～日浦）と、新居浜別子山線のトンネル内照明が四国中央側県道と比べて暗いので改善して欲しいとの要望に対して、道路の拡幅については中七番工区の拡幅を予定しており、またトンネル内の電燈は電球切れによるものであり、一度に全部の交換はできないが、順次交換していくとの県の回答があった旨を伝える。

※ 再検討事項

無し

課題名（ 成地区の護岸工事について ）

質疑応答（要約）

成地区は県道より低い場所にあり、地区を迂回するように銅山川が流れている。多少の雨量では危険水位になることはないが、平成16年度の台風や集中豪雨があった場合には、水位が異常に高くなり石で積まれた護岸が流される危険がある。平成16年の台風では水資源機構が設置したH鋼の水位計が水を遮断するため、付近の流れが渦巻状となり一部の石垣が流されているので、ぜひコンクリート護岸を設置して欲しいとの質問がある。これに対して、愛媛県の担当者にも現地を確認してもらっており、台風や雨で崩れたような場合には災害を適用して要望に対応することができるので、直ちに連絡をしていただきたいとの県の回答があった旨伝える。

※ 再検討事項

無し